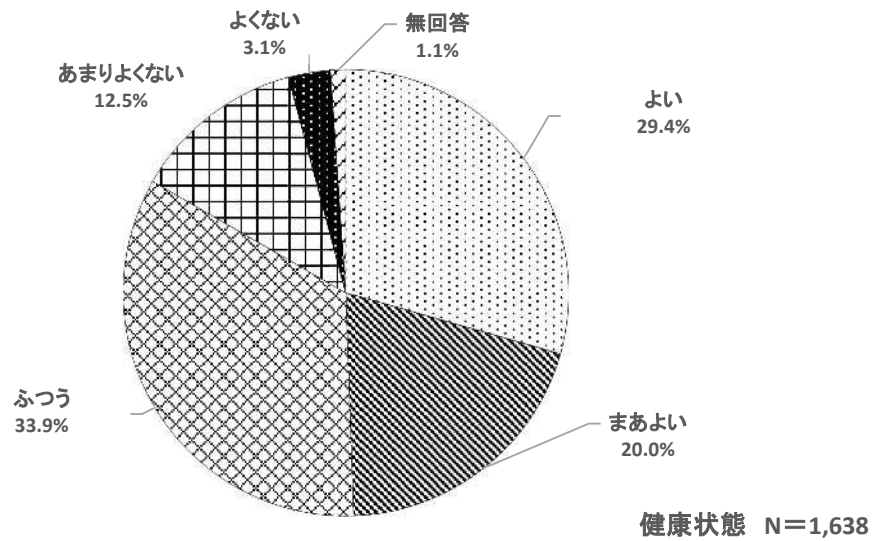


(5-31) 健康状態

回答者の健康状態について、最も多かったのは「ふつう」で33.9%であった。次いで「よい」が29.4%、「まあよい」が20.0%と続いている。

図 5-31 健康状態



調査票No. _____

北九州市民の皆さまへ



令和6年度 北九州市地域福祉に関する市民意識調査 ～ご協力をお願い～

日頃から本市の保健福祉行政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

本市では、「北九州市の地域福祉2021～2025」を策定し、“地域で誰もが健やかに安心して暮らすことができるまち”の実現に向けた取り組みを進めてきました。

この計画が令和7年度に見直しの時期を迎えることから、市内にお住まいの皆さまの地域福祉に関する意識やニーズを把握するとともに、それらを新たな計画づくりと今後の福祉施策に反映させていきたいと考えております。

そのため、標記アンケートを実施することとし、住民基本台帳から、無作為に抽出された6,000人にこの調査票を送付させていただきました。

本調査は無記名でお答えいただきます。皆さまのご回答は統計的に処理しますので、個人の回答が公表されることはなく、さらに、調査でお答えいただいた内容は、調査結果の統計の目的以外に使用することは一切ございません。

お忙しいところ、誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケートにご協力いただきますようお願い申し上げます（所要時間は15分程度です）。

令和6年12月

北九州市

○調査の回答方法は、下記の2つの方法からお選びいただけます。

1. 調査票（紙）に回答を記入し、同封の封筒で郵送する（切手不要）
2. スマートフォン、タブレット、パソコンからインターネットで回答する

※インターネットで回答いただいた方のうち、抽選で300名に500円相当のデジタルギフトをプレゼント！

○回答方法についての詳細は次ページをご覧ください。

○令和7年1月15日（水）までに回答いただきますようお願いいたします。

《この調査に関するお問い合わせ先》

株式会社プラスアドグループ

電話 070-1364-8778

電子メール jimukyoku0001@plusad.co.jp

祝日・年末年始（12月30日から1月3日）を除く月曜日から金曜日

午前10時から17時まで

実施主体：北九州市保健福祉局地域福祉推進課（北九州市小倉北区内1-1）TEL：093-582-2060
※本調査は、北九州市が調査専門機関である株式会社プラスアドグループに委託して実施しています。

【地域での関係性について】

問1 「身近な地域」と聞いてあなたが思い浮かべる範囲はどこですか。(当てはまる1つに○)

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. 隣近所の狭い範囲 | 2. 町内会の範囲 |
| 3. 小学校区 | 4. 中学校区 |
| 5. 行政区 | 6. 北九州市全体 |
| 7. 分からない | 8. その他() |

問2 下記のうち、あなたがお住まいの地域で行っている交流はどれですか。(当てはまるすべてに○)

- | |
|-------------------------------|
| 1. あいさつを交わす |
| 2. 立ち話をする |
| 3. 一緒にお茶や食事をする |
| 4. 物をあげたりもらったりする |
| 5. 趣味をともにする |
| 6. 相談ごとがあったとき、相談したり、相談されたりする |
| 7. 家事やちょっとした用事をしたり、してもらったりする |
| 8. 病気や急用のときに手伝ったり、手伝ってもらったりする |
| 9. 交流はしていない |
| 10. その他() |

問3 あなたは普段どの程度、人と会話や世間話をしますか。(当てはまる1つに○)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 毎日 | 2. 2～3日に1回 |
| 3. 4～7日に1回 | 4. 2週間に1回 |
| 5. 1か月に1回 | 6. ほとんど話をしない |

問4 地域における「つながり」や「支え合い^{注1}」について、どのようにお考えですか。(当てはまる1つに○)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 地域における支え合いは必要であり、今後も充実させるべきだと思う |
| 2. 現在の自分には必要ないが、大切なことだと思う |
| 3. 行政が対応できない課題はボランティアやNPOに任せの方が良いと思う |
| 4. 地域の支え合いに頼らずに、公的な福祉サービスで対応すべきだと思う |
| 5. その他() |

注1：日頃の付き合いとともに、近隣の人々と協力しあったり支援しあったりすること

問5 住民ができるだけ地域の中で生活できるようにしていくためにどのようなことが大切だと思いますか。以下の3つについて、大切と思う順番を1～3の番号でお答えください。

内容	順位
個人の心がけや家族による支え合い・助け合い	
地域で暮らす人たちやボランティア・地域活動を行う人たち、様々な施設・事業所などによる、お互いさまの気持ちの支え合い・助け合い	
社会保険制度や行政機関によるサービスや支援	

問6 身近な地域での「支え合い」についてどう思いますか。(当てはまるすべてに○)

※いずれも該当しない場合は、空白で結構です。

支えあいの内容	有償でしてみたい (している)	無償でもしてみたい (している)	無料でしてほしい (してもらっている)	有料でもしてほしい (してもらっている)
日常生活における見守りや安否確認	1a	1b	1c	1d
悩みごとや心配ごとの相談に乗る	2a	2b	2c	2d
炊事、洗濯、掃除など、家の中の家事援助	3a	3b	3c	3d
ごみ出し、買い物など、家の外の家事援助	4a	4b	4c	4d
電球の交換や住まいの小修繕	5a	5b	5c	5d
草むしりや植木の手入れ	6a	6b	6c	6d
一緒に外出する	7a	7b	7c	7d
用事があるときに家族の預かり・見守りをする	8a	8b	8c	8d
看病や介護をする	9a	9b	9c	9d
色々な情報を伝える	10a	10b	10c	10d
物品を貸したりあげたりする	11a	11b	11c	11d
留守になる家屋の留守番・見守り	12a	12b	12c	12d
災害時の安否確認や避難介助	13a	13b	13c	13d

問7 あなたがお住まいの地域で近所の人同士の「つながり」や「支え合い」を感じますか。
(当てはまる1つに○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 感じる | 2. どちらかといえば感じる |
| 3. どちらかといえば感じない | 4. 感じない |

問8 お住まいの地域で、「つながり」や「支え合い」を感じるために、どのようなことが必要だと思いますか。(当てはまるすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 近隣の住民同士で普段からあいさつや声かけをすること |
| 2. 住民がお祭りなどの地域の行事に参加すること |
| 3. 住民が地域活動やボランティア活動に参加すること |
| 4. 民生委員・児童委員 ^{注2} や福祉協力員 ^{注3} などが、普段の困りごとの相談に乗ること |
| 5. 行政機関が、「支え合い」の仕組みを整備すること |
| 6. 「つながり」や「支え合い」は必要ない |
| 7. その他() |

注2：ボランティアで福祉分野の相談対応や見守り活動を行う非常勤の地方公務員

注3：社会福祉協議会の活動の中で、支援が必要と思われる世帯を見守る地域のボランティア

問9 次に掲げる事から頼れる人がいますか。いる方は、当てはまる内容の数字をすべて○で、それ以外の方は「いない」か「頼らない」の数字を○で囲ってお答えください。

	頼れる人がいる（当てはまるものすべてに○）									いない	そのことでは人に頼らない
	家族・親族	友人・知人	近所の人	職場の人	民生委員・児童委員や福祉協力員	ケアマネジャーやヘルパーなどの福祉関係者	マンションの管理人	オンライン上の知人	その他の人		
子どもの世話や看病	1a	1b	1c	1d	1e	1f	1g	1h	1i	1j	1k
子ども以外の介護や看病	2a	2b	2c	2d	2e	2f	2g	2h	2i	2j	2k
重要な事からの相談	3a	3b	3c	3d	3e	3f	3g	3h	3i	3j	3k
愚痴を聞いてくれること	4a	4b	4c	4d	4e	4f	4g	4h	4i	4j	4k
喜びや悲しみを分かち合うこと	5a	5b	5c	5d	5e	5f	5g	5h	5i	5j	5k
いざという時のお金の援助	6a	6b	6c	6d	6e	6f	6g	6h	6i	6j	6k
洗濯・掃除・ごみ出しなど日頃のちょっとした活動の手助け	7a	7b	7c	7d	7e	7f	7g	7h	7i	7j	7k
家を借りる時の保証人を頼むこと	8a	8b	8c	8d	8e	8f	8g	8h	8i	8j	8k
成年後見人・保佐人・補助人 ^{注4} を頼むこと	9a	9b	9c	9d	9e	9f	9g	9h	9i	9j	9k
災害時の安否確認や避難介助	10a	10b	10c	10d	10e	10f	10g	10h	10i	10j	10k

注4：認知症などの理由で判断能力が十分ではない方の法律行為を保護し、支援するため、家庭裁判所によって選ばれる後見人

【地域福祉活動への参画について】

問10 様々なボランティアについてどう思いますか。(当てはまるすべてに○)

※いずれも該当しない場合は、空白で結構です。

ボランティア活動の内容	やっている	やっていた	やってみたい
まちづくりや安全な生活のための活動	1a	1b	1c
美化や清掃に関係した活動	2a	2b	2c
自然や環境を守るための活動	3a	3b	3c
災害に関係した活動	4a	4b	4c
高齢者を対象とした活動	5a	5b	5c
障害のある人を対象とした活動	6a	6b	6c
子どもを対象とした活動	7a	7b	7c
健康や医療サービスに関係した活動	8a	8b	8c
教育や生涯学習に関係した活動	9a	9b	9c
その他（ ）	10a	10b	10c

問11 どのようなことがボランティアの支障になると思いますか。(当てはまるすべてに○)

※いずれも該当しない場合は、空白で結構です。

支障になると思う内容	始めるときの 支障となると思う	続けることの 支障となると思う
興味・関心がもてない	1a	1b
時間的な余裕がない	2a	2b
経済的な余裕がない	3a	3b
健康や体力面で余裕がない	4a	4b
一緒に活動する仲間がいない	5a	5b
情報を入手したり交換したりする機会がない	6a	6b
どうやって始めれば(続ければ)良いのかわからない	7a	7b
人付き合いが苦手、またはわずらわしい	8a	8b
家族環境(結婚、出産、介護など)	9a	9b
活動のために資格や研修が必要となる	10a	10b
ボランティア活動中のトラブル	11a	11b
その他（ ）	12a	12b

問12 どのような状況になれば、ボランティアに参加もしくは継続したいと思いますか。(当てはまるすべてに○)

1. 活動についての情報が入手しやすい仕組みが整っている
2. 自分の興味や関心に合った活動が充実している
3. 自分の生活に合った曜日や時間に活動することができる
4. 定期的でなくても参加できる
5. 体力的、精神的な負担を感じずに活動に参加できる
6. 一人でも気軽に参加できる活動が充実している
7. 友人や仲間と一緒に参加できる活動が充実している
8. 活動についての紹介・相談窓口がある
9. 活動が社会的に評価される仕組みが整っている
10. 活動に係る交通費や多少の報酬を得られる仕組みが整っている
11. 住んでいる地域以外での活動に参加できる
12. 今のままで良い
13. ボランティアに参加しようとは思わない
14. その他()

問13 お住まいの地域の地域活動が抱えている課題は何だと思われますか。(当てはまるすべてに○)

1. 活動の担い手不足（担い手の高齢化を含む）
2. 活動場所の不足
3. 活動資金の不足
4. 地域福祉活動の担い手を支える福祉専門職の不足
5. 専門職との協議の場の不足
6. 活動に関する広報の不足
7. 新規の活動者が参加しにくい
8. 分からない
9. 課題を抱えているとは思わない
10. その他()

問14 どうすれば地域活動が活性化すると思いますか。(当てはまるすべてに○)

1. 自治会や町内会などの地縁団体の活性化を図る
2. 祭りやイベントへの参加者から地域活動の担い手の掘り起こしを図る
3. 地域住民が地域の課題や解決策について話し合う
4. 地域活動に関する情報が入手しやすい仕組みを充実させる
5. 多世代間の積極的な交流の場を充実させる
6. 目的や組織、運営が異なる地縁団体や活動団体の協働を図る
7. 地域課題と手助けとなるボランティアや活動団体とのマッチング
8. 企業が地域貢献活動に取り組む
9. 福祉事業者が地域貢献活動に取り組む
10. 活動者へ報酬を支払う
11. ICTを活用した活動を充実させる
12. その他()

問15 地域活動の活性化のため、行政や社会福祉協議会^{注5}などの専門職によるどのような支援が必要だと思いますか。(当てはまるすべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 活動の担い手となる人材の育成 | 2. 活動の場所の確保に関する支援 |
| 3. 活動費・事業費などの経済的な支援 | 4. 団体や組織間の連携支援 |
| 5. 先進的な活動事例の紹介 | 6. 専門性を持った人材や団体の紹介 |
| 7. 情報発信に関する支援 | 8. 活動について相談できる機会の充実 |
| 9. 住民への地域福祉に関する意識の啓発 | 10. 特にない |
| 11. その他() | |

注5：地域福祉の推進を目的とする民間福祉団体

【生活状況について】

問16 日々の生活の中で、あなたや家族のことについて困っていると感じることは何ですか。
。（当てはまるすべてに○）

※いずれも該当しない場合は、空白で結構です。

	現在困っている	将来が不安
子育てのこと	1a	1b
健康のこと	2a	2b
障害のこと	3a	3b
介護のこと	4a	4b
引きこもりのこと	5a	5b
住まいのこと	6a	6b
仕事のこと	7a	7b
経済的なこと	8a	8b
近所付き合いのこと	9a	9b
防犯や交通安全などのこと	10a	10b
災害等緊急時の対応のこと	11a	11b
認知症のこと	12a	12b
移動手段のこと	13a	13b
家事・片付けのこと	14a	14b
その他（ ）	15a	15b

【福祉サービスの利用について】

問17 本市の保健福祉施策について、充実してきたと実感しますか。（それぞれの項目ごとに、当てはまる1つに○）

本市の保健福祉施策の内容	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない
健康づくり・介護予防	1a	1b	1c	1d	1e	1f
高齢者や障害のある人などへの生きがいづくり・社会参加	2a	2b	2c	2d	2e	2f
認知症高齢者や障害のある人などへの正しい理解の普及・啓発	3a	3b	3c	3d	3e	3f
ボランティアやNPOなど団体の活動支援	4a	4b	4c	4d	4e	4f
地域における見守り・支え合いのネットワークづくり	5a	5b	5c	5d	5e	5f
高齢者や障害のある人への相談窓口	6a	6b	6c	6d	6e	6f
高齢者や障害のある人への就労支援	7a	7b	7c	7d	7e	7f
高齢者の施設や在宅福祉	8a	8b	8c	8d	8e	8f
福祉サービスの情報提供	9a	9b	9c	9d	9e	9f
福祉サービスの質の向上（福祉人材や事業者の育成）	10a	10b	10c	10d	10e	10f
生活保護や生活困窮者自立支援制度などのセーフティネット	11a	11b	11c	11d	11e	11f
地域医療（在宅医療など）	12a	12b	12c	12d	12e	12f
救急医療体制	13a	13b	13c	13d	13e	13f
地域リハビリテーション	14a	14b	14c	14d	14e	14f
感染症対策などの健康危機管理	15a	15b	15c	15d	15e	15f
子育て支援	16a	16b	16c	16d	16e	16f
施設や道路などのバリアフリー	17a	17b	17c	17d	17e	17f
虐待を受けている人への支援や相談窓口	18a	18b	18c	18d	18e	18f
不登校・引きこもりの状態にある人への相談窓口	19a	19b	19c	19d	19e	19f

問18 困ったときの相談先として、知っている団体・機関はありますか。(それぞれの項目ごとに当てはまる1つに○)

	知っていて利用 したことがある	知っているが利 用したことがな い	知らない
民生委員・児童委員	1a	1b	1c
北九州市社会福祉協議会	2a	2b	2c
地域包括支援センター	3a	3b	3c
区役所のいのちをつなぐネットワークコーナー	4a	4b	4c
区役所高齢者・障害者支援コーナー	5a	5b	5c
区役所子ども・家庭相談コーナー	6a	6b	6c
発達障害者支援センター「つばさ」	7a	7b	7c
障害者基幹相談支援センター	8a	8b	8c
子ども・若者応援センター「YELL」	9a	9b	9c
ひきこもり地域支援センター「ステップ」	10a	10b	10c
その他（ ）	11a	11b	11c

問19 次の事गरらについて、今のあなたはどう思いますか。(当てはまるすべてに○)

※いずれも該当しない場合は、空白で結構です。

内容	自分や身近な人にと って必要と思う	社会全体にと って必要と思う
地域福祉活動への参加	1a	1b
NPO・ボランティア活動の充実	2a	2b
地域住民などが集う居場所	3a	3b
住民同士の訪問や声かけなどの見守り活動	4a	4b
掃除・洗濯・ごみ出しなど日頃のちょっとした活動 の住民同士の助け合い	5a	5b
住民や企業などによる買い物支援活動	6a	6b
地域で支える子育て支援	7a	7b
災害時に住民同士で助け合える仕組みづくり	8a	8b

問20 あなたが何らかの見守りが必要な状態（一人暮らしなど）となった場合、どのような方に見守りをして欲しいと思いますか。（当てはまるすべてに○）

1. 家族・親族
2. 仲の良い友人・知人
3. 職場の同僚
4. 隣近所の住民
5. 自治会などの役員
6. 民生委員・児童委員
7. 社会福祉協議会（福祉協力員等）
8. ボランティア・NPO
9. 民間サービス事業者（ケアマネジャー等）
10. 行政（市職員）
11. 見守りをしてほしいとは思わない
12. その他（

問21 福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。(当てはまるすべてに○)

1. 行政や関係団体が作成するチラシやパンフレットから
2. 区役所など各種相談窓口での相談から
3. 「市政だより」から
4. インターネットのホームページやSNSから
5. 新聞・テレビ・雑誌などから
6. 民生委員・児童委員や自治会・老人クラブの役員、福祉協力員などから
7. 近所の人や友人、同じ立場の人から
8. ケアマネジャー、ヘルパーなどの福祉関係者から
9. 保健師やかかりつけ医などの保健・医療関係者から
10. 福祉サービスに関する情報は入手していない
11. その他（

問22 必要な福祉サービスについて、欲しいときに欲しい情報がすぐ入手できていると感じますか。（当てはまる1つに○）

1. 感じる
2. どちらかといえば感じる
3. どちらかといえば感じない
4. 感じない

【あなたのことについて】

問23 年齢を教えてください。(当てはまる1つに○)

- | | |
|------------|------------|
| 1. 20～24歳 | 2. 25～29歳 |
| 3. 30～34歳 | 4. 35～39歳 |
| 5. 40～44歳 | 6. 45～49歳 |
| 7. 50～54歳 | 8. 55～59歳 |
| 9. 60～64歳 | 10. 65～69歳 |
| 11. 70～74歳 | 12. 75歳以上 |

問24 性別を教えてください。(当てはまる1つに○)

- | | |
|----------------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
| 3. 選べない・答えたくない | |

問25 居住区を教えてください。(当てはまる1つに○)

- | | |
|---------|---------|
| 1. 門司区 | 2. 小倉北区 |
| 3. 小倉南区 | 4. 若松区 |
| 5. 八幡東区 | 6. 八幡西区 |
| 7. 戸畑区 | |

問26 お住まいの形態を教えてください。(当てはまる1つに○)

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. 戸建て | 2. 集合住宅（賃貸） |
| 3. 集合住宅（分譲） | 4. 勤め先・学校の寮 |
| 5. 施設・グループホーム | |

問27 現在の住まいでの居住年数を教えてください。(当てはまる1つに○)

- | | |
|---------|----------|
| 1. 1年未満 | 2. 1～4年 |
| 3. 5～9年 | 4. 10年以上 |

問28 家族構成を教えてください。(当てはまる1つに○)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 一人暮らし | 2. 夫婦のみ |
| 3. 親世代・子世代との二世世代家族 | 4. 親・子・孫との三世世代家族 |
| 5. その他() | |

問29 お仕事の勤務形態を教えてください。(当てはまる1つに○)

1. フルタイム^{注6} (主として日中に勤務)
2. フルタイム (主として夜間に勤務、あるいは交代制勤務がある)
3. 短時間勤務 (パート、アルバイト、臨時雇用など)
4. 自営業
5. 学生 (学業が本分の場合、アルバイトをしてもこちらに該当)
6. 家事 (介護や未就学児の育児を伴う)
7. 家事 (介護や未就学児の育児を伴わない)
8. 上記のいずれにも該当しない

注6:「フルタイム」は、労働契約により、1週間の労働時間が定められているもの(概ね40時間程度)を指します。(1日8時間で週5日など)

問30 以下のような会・グループ、活動等に参加していますか。(当てはまるすべてに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. ボランティアのグループ | 2. スポーツ関係のグループやクラブ |
| 3. 趣味関係のグループ | 4. 学習・教養サークル |
| 5. 介護予防を目的とした通いの場 | 6. 地域の交流を目的とした通いの場 |
| 7. 老人クラブ | 8. 町内会・自治会 |
| 9. 収入のある仕事 | |

問31 現在の健康状態を教えてください。(当てはまる1つに○)

- | | |
|---------|------------|
| 1. よい | 2. まあよい |
| 3. ふつう | 4. あまりよくない |
| 5. よくない | |

令和 6 年度
北九州市地域福祉に関する市民意識調査
報告書

令和 6 年 3 月

編集：北九州市保健福祉局地域共生社会推進部地域福祉推進課
〒803-8501
北九州市小倉北区城内 1 番 1 号